

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 交通政策課

担当名: 鉄道担当

内線: 2227

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B28	駅ホームの転落防止対策推進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	県内既設鉄道整備促進費	
事業期間	平成25年度～	根拠法令	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律			戦略項目			
						分野施策	050202 便利な公共交通網の整備		
1 事業の概要				5 事業説明					
<p>駅ホームからの転落事故等を防止するため、ハード施策として、一部の駅にホームドアの設置経費を補助するとともに、利用者の多い駅等について、点状ブロックの整備経費を補助する。</p> <p>(1) ホームドア設置促進事業 事務費の節約による減額 $\Delta 2$千円</p> <p>(2) 点状ブロック整備促進事業 工事費用が当初の見込みを下回ったことによる減額 $\Delta 30,350$千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア ホームドア設置促進事業 53,346千円 モデル事業としてのホームドア設置に対して補助を行う。(1駅2列)</p> <p>イ 点状ブロック整備促進事業 61,050千円 利用者の多い駅(利用者数1万人以上)等での内方線付き点状ブロックの整備に対する補助を行う。(16駅39列分)</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア ホームドア設置促進事業 平成26年度まで 技術的課題調査費に補助を行う。(H25)、ホーム改良・ホームドア設置工事の設計費に補助を行う。(H26) 平成27年～29年度 ホームドア整備事業協議会に参加する。 平成27年～ ホーム改良・ホームドア設置工事費に補助を行う。</p> <p>イ 点状ブロック整備促進事業 平成25年～29年度 内方線付き点状ブロックの整備費に補助を行う。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア ホームドア設置気運を醸成させる。</p> <p>イ 視覚障害者の転落事故が減少する。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 市町村・NPO等を通じて、視覚障害者へのサポートを行う県民の増加を図るとともに、鉄道事業者や各種団体等と連携して、効果的な広報活動を行う。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア ホームドア設置促進事業: 事務費の節約による減額。</p> <p>イ 点状ブロック整備促進事業: 工事費用が当初の見込みを下回ったことによる減額。</p>					
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) 協議会 (県10/10) 工事 国1/3 (県1/6) 市1/6・事業者1/3</p> <p>(2) 国1/3 (県1/6) 市町村1/6・事業者1/3</p>									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×1.9人=18,050千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	$\Delta 30,352$							$\Delta 30,352$	84,044
現計額	114,396							114,396	